

教材・教具名 「鈴のついたゴム」


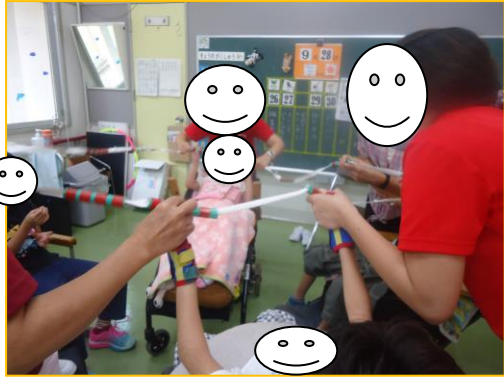


所属部署 小学部

1 対象となる幼児児童生徒  
肢体不自由、重度重複の児童生徒

2 教材を使用する活動  
ミュージックケアや音楽遊び等で、みんなで輪になり楽器を鳴らす活動

3 ねらい  
握ることが難しい児童に対してホースをつけることで握りやすいようにし、みんなで輪になって鈴を鳴らして楽器遊びができるようにする。ゴムという素材を活かして、前後・上下の動きも取り入れて空間認知の感覚へも働きかけたい。

教材の使い方	配慮点
<p>○「手をつなぎましょう」の曲に合わせてみんなで輪をつくり、それぞれがホースの持ち手を握る。</p>  <p>○音楽に合わせて「前・後ろ」と掛け声をかけ、前後させる。難しい場合は「上・下」で手を上下させる。</p>	<p>・握ることが難しい場合は、一緒に握る。一人でできる場合は離さないように、言葉を掛けながら行う。</p>  <p>・お互いの顔も確認しながら楽器遊びをする。 ・ゴムが張った状態で手を話さないよう注意する。</p>